

# 豊中人が つながる がすき

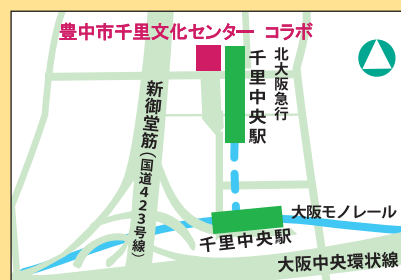
## 豊中市自治基本条例キックオフフォーラム

2008年2月16日(土) 午後2時～4時30分  
(平成20年)

豊中市千里文化センター「コラボ」

多目的スペース

豊中市新千里東町1-2-2



プログラム	基調講演	講演者 中川幾郎	帝塚山大学大学院法政策研究科教授
	ビデオレター	豊中市立第五中学校1年生 「未来につなげる夢バトン！」	
	パネル ディスカッション	パネリスト 赤井直	ひがしまち街角広場運営委員長
		小池繁子	しょうないREK代表
		笹部直行	曾根商店街振興組合理事長
		田中逸郎	豊中市政策企画部長
	豊中市の思い	浅利敬一郎	豊中市長
		岡本清治	豊中市議会議長

主催／豊中市(企画運営：NPO法人とよなか市民活動ネットきずな)

定員／200人 参加費／無料 申し込み／当日会場

保育／2月8日(金)までに申し込み 手話通訳／有り

問い合わせ／豊中市役所 政策企画部 企画調整室

〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1

TEL:06-6858-2088 FAX:06-6858-2667

### 同時開催

とよなかエコ市民賞表彰式

午後1時～1時50分

ストップ地球温暖化デー記念講演会

午後2時～3時30分

# 豊中市自治基本条例 キックオフフォーラムとは…

2007年4月に豊中市自治基本条例が施行されました。

この条例は「市民主権」を理念にかかげ、「自治」の基本原則をはじめ、自治の主体である市民・事業者・市議会・行政機関のあり方や「主体」間の参画・協働の原則等を定めています。

またこの条例には、豊中市の行政文化・風土を組み換えていく趣旨が盛り込まれています。今回のフォーラムでは、この自治基本条例への期待と課題についていろいろな立場から率直に語り合います。

## プログラム

### 基調講演

豊中市自治基本条例がどのような意味を持っているのか。豊中市の状況や先進事例などを取り上げ、自治基本条例の課題や可能性、地域コミュニティのあり方などを提起します。



中川 幾郎 帝塚山大学 大学院法政策研究科 教授

- ・行政学、地方自治論、都市政策を担当
- ・大阪大学博士（国際公共政策）
- ・1969年豊中市役所に勤務、市長公室広報課長を1996年に退職。

**ビデオレター** 豊中市立第五中学校1年生 「未来につなげる夢バトン！」  
未来をになう子どもたちが自治基本条例を学び、歌に思いを託し、ビデオで参加します。

### パネルディスカッション

自治基本条例に事業者と市民活動団体、自治会、行政などの主体がどのようにかかわっていくのか。日頃の活動を通じての参画や協働の可能性、豊中の未来などについて語り合います。

#### パネリスト

- 赤井 直／ひがしまち街角広場運営委員長  
新千里東町近隣センターの空き店舗を利用し、地域コミュニティの場・ひがしまち街角広場を運営しています。
- 小池 繁子／しょうない REK 代表  
庄内地域が活気ある楽しい町になるよう、庄内図書館を拠点として本のリサイクル活動や地域イベントを行っています。
- 笹部 直行／曾根商店街振興組合理事長  
駅が高架化したことで街に変化が起こった曾根商店街を活性化すべく「そね坂通り五日市」などの事業を実施。「まちづくり協議会そね21の会」とも連携しています。
- 田中 逸郎／豊中市政策企画部長  
人権文化部市民活動課長、教育委員会生涯学習推進室長を経て、昨年4月に自治基本条例を担当する現職に着任。条例の具体化に取り組んでいます。

### 豊中市の思い

豊中市自治基本条例づくりを推進した市長と市議会議長が、思いを語ります。

浅利 敬一郎 豊中市長／岡本 清治 豊中市議会議長

同／時／開／催／

### あなたがつくる豊中の未来・地球の未来

- とき：2月16日（土）
- ところ：千里文化センター「コラボ」とよなかエコ市民表彰式

（午後1時～午後1時50分）

ストップ地球温暖化デー記念講演会

（午後2時～午後3時30分）

講師：下田吉之 大阪大学大学院准教授  
「チャレンジ・マイナス70プランがめざす持続可能なまち・とよなか」

☆太陽光発電パネル・屋上緑化など環境に配慮した設備の見学会（午後3時40分～午後4時、午後4時40分～午後5時）

☆企画展示

「こどものつぶやき展&まちを美しくする運動  
幼児図画入選展」

2月15日（金）～17日（日）